

2026年5月10日(日曜日)
ライフパーク倉敷 視聴覚ホール
(倉敷市福田町古新田940)

Okayama Prefecture Triathlon Association(OTA)



一般社団法人

岡山県トライアスロン協会

第6回(2025年度)総会

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会(OTA)
〒700-0986 岡山市北区新屋敷町 3-5-15
事務局 TEL:090-4038-4220
e-mail:okym-tri@mx35.tiki.ne.jp
URL: <https://okym-tri.sakura.ne.jp/>

総会次第

1. 開会あいさつ
2. 議長および書記の選任
3. 議案(審議事項)
 - (1) 2025年度事業報告、決算報告および監査報告について
 - (2) 2026年度事業計画および予算(案)について
 - (3) OTA 運営体制(案)について
4. 報告事項
 - (1) TRIJ から TRIJ(公益財団法人トライアスロンジャパン)へ
 - (2) エイジNCS の表彰について
 - (3) テクニカルオフィシャル年間表彰(2025年度)について
5. 閉会あいさつ

司会:一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 大森 昭

1. 開会あいさつ

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 会長 繁田 政男

2. 議長および書記の選出

議長:

書記:

3. 議案(審議事項)

(1) 2025 年度事業報告、決算報告および監査報告について

【別紙資料①】 2025 年度事業報告

【別紙資料②】 2025 年度決算報告

【別紙資料③】 2025 年度監査報告

(2) 2026 年度事業計画(案)および予算(案)について

【別紙資料④】 2026 年度事業計画(案)

【別紙資料⑤】 2026 年度予算(案)

(3) OTA 運営体制(案)について

【別紙資料⑥】 2025～2026 年度役員および、2026 年度専門委員会組織(案)

4. 報告事項【別紙資料⑦】

(1) TRIJ から TRIJ(公益財団法人トライアスロンジャパン)へ

(2) エイジ NCS の表彰について

(3) テクニカルオフィシャル年間表彰(2025 年度)について

5. 閉会あいさつ

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 副会長 丸山 彰治

2025 年度事業報告

1. OTA の状況(事務局)

(1) 会員の登録状況(2024 年度/2025 年度)

OTA/TRIJ への登録者は、2021 年度まで減少してきましたが、2022 年度、2023 年度、2024 年度と少しずつではありますが増加してきています。2025 年度は、TRIJ 会費の改定(値上げ)がありましたが、前年度より増加することができました。今後、早い段階で会員数を 350 名程度まで回復することを目標としております。この会員数を維持することにより、OTA の運営を安定して継続していくことが可能になると考えております。

2025年度会費収入 (JTU会費含む)

登録区分	人数	JTU会費	JTU会費計	協会会費	協会会費計
一般新規	47	1,500	70,500	4,000	188,000
一般継続	95	1,500	142,500	3,000	285,000
団体新規	19	1,000	19,000	4,000	76,000
団体継続	94	1,000	94,000	3,000	282,000
高校生	0	500	-	1,500	-
中学生	2	150	300	1,200	2,400
小学生	5	150	750	700	3,500
審判限定	5	-	-	2,000	10,000
合計	267		327,050		846,900
					1,173,950

JTU+協会

2025年度中国ブロック会費、分担金

登録区分	人数	ブロック会費	ブロック会費計	団体分担金	計
2024年度一般会員	242	200	48,400	10,000	58,400
中国ブロック選手権大会(さくらおろちスプリント) 分担金					50,000
					108,400

2026年度会費収入 (JTU会費含む)

2026年5月5日登録まで

登録区分	人数	JTU会費	JTU会費計	協会会費	協会会費計
一般新規	35	1,500	52,500	4,000	140,000
一般継続	104	1,500	156,000	3,000	312,000
団体新規	11	1,000	11,000	4,000	44,000
団体継続	89	1,000	89,000	3,000	267,000
高校生	0	500	-	1,500	-
中学生	0	150	-	1,200	-
小学生	1	150	150	700	700
審判限定	4	-	-	2,000	8,000
合計	244		308,650		771,700
					1,080,350

JTU+協会

(2) 団体登録チームの状況(2025年度/2026年度)

2025年度、2026年度団体登録チームについて

2026年5月5日現在

団体登録チーム名	代表者名	2025年度	2026年度
岡山アイアンマントライアスロンクラブ	大和 信彦	5	5
Bon Vivant	宗定 敏文	5	3
アミーゴ倉敷トライアスロンクラブ	丸山 彰治	15	13
津山トライアスロンクラブ	見世 幸夫	0	0
チームままかり	中尾 信夫	5	5
東雲爆走隊	奥田 茂	0	0
チームウェーブ	原田 恭雄	29	36
三菱ケミカルトライアスロンクラブ	日下 一正	8	8
No Limits	由淵 真	0	0
ち〜む☆のざき	岩崎 功	7	8
児島AC	田中 泰志	11	8
SBR Phoenix	井上 朗弘	4	3
アスランクラブ	宇野 真理子	0	0
TEAM BLUE DOG	山本 温	19	11
High Point	樋口 芳紀	5	0
合計		113	100

- 2025年度登録より、すべてのチームがWeb登録となりました。
- 審判限定会員は含んでおりません。
- 団体登録とは、岡山県在住の代表者のもと、基本的にOTA正会員5名以上で構成される団体で、団体単位で登録(OTAおよびTRIJ)することを言います。
- 新規で団体登録を希望される団体の代表者の方は、OTA事務局まで、ご連絡・お問合せください。

(3) 審判員資格保有者(技術・審判委員会)

TRIJ 審判員(第1種)	女子	0名	男子	5名
TRIJ 審判員(第2種)	女子	4名	男子	12名
TRIJ 審判員(第3種)	女子	7名	男子	31名
TRI TO(レベル3)	女子	0名	男子	0名
TRI TO(レベル2)	女子	0名	男子	0名
TRI TO(レベル1)	女子	0名	男子	2名

TRIJ 審判員資格の更新については、有効期限内(4年間)に更新講習の受講が必要です。更新講習は、例年8月、翌年3月に開催しておりますので、受講をお願いいたします。また、審判員として活動を行うためには、OTA/TRIJ登録(審判限定会員を含む)をお願いいたします。

有効期限を超過し失効されている方や、OTA/TRIJ登録を行っていない方が少なからず存在しており、今後の大会運営等に際し、審判員が不足することが憂慮されます。審判員資格を失効されている方につきましては、更新講習を受講し、TRIJ登録を行うことにより資格の回復を行っております。

(4) 指導者資格保有者(指導者・選手委員会)

TRIJトライアスロンコーチ1専門科目 2名(2025年度新規合格者)

JSPOスタートコーチ 3名(2021年度より新設)

JSPOトライアスロンコーチ1 11名(うち、女性3名)、新規取得者2名

JSPOトライアスロンコーチ3 0名(2022年度より新設、ワールドクラスコーチ)

- 国民スポーツ大会の監督については、JSPOトライアスロンコーチ1あるいはコーチ3の資格が必要です。(OTAでは、国スポの監督について、審判員資格も必要としております。)
- JSPOの資格の維持につきましては、JSPOの「指導者マイページ」や資格更新の案内をご確認ください。
- 資格更新に必要な講習については、(公財)岡山県スポーツ協会で開催されるもの、および、TRIJが主催で開催されるものについては、事務局より情報提供を行っております。

2. 普及委員会／指導者・選手委員会

(1) 県内関係大会開催の状況

2025年度は、デュアスロン in しんごう、倉敷国際トライアスロンが諸般の事情で開催することができませんでした。倉敷ジュニアトライアスロン(8月24日)は中学生、高校生のエリートクラスを新設し開催しました。大きな事故もなく、大会を終えることができました。また、ジュニア大会に合わせて、JTU ユースキャンプ(JTU 事業)が開催されました。ユースキャンプへは、OTAより2名の指導者を派遣しました。

(2) 晴れの国アクアスロンフェスティバル in 児島(9月21日)

児島マリンプール、クルクルセンターを会場に開催しました。選手15名、TOスタッフ11名の参加がありました。倉敷国際トライアスロン大会がメイン会場の改修工事のため開催できない状況のため、その代替え大会、また、将来の倉敷市スポーツフェスティバルへ繋げるために開催しました。

(3) なたさきデュアスロンフェスティバル(11月16日)

なたさきレークサイドパーク(岡山市南区)を会場に開催しました。選手18名、TOスタッフ11名(うち、指導者1名)の参加で開催しました。初心者向けの講習会も併せて実施しております。クローズドサーキットでの開催で、安全管理が容易となるため、今後、継続しての開催を計画しております。

(4) おかやまスポーツフェスティバル(2026年3月8日開催)

(公財)岡山県スポーツ協会主催のおかやまスポーツフェスティバルにおいて、展示、体験会(エア・トライアスロン)を実施しました。小学生を中心に300名ほどの来場があり、トライアスロン競技のPRを行いました。(スタッフ:12名)

(5) 指導者の育成について

TRIJトライアスロンコーチ1専門科目の受講者2名に対して、受講のための旅費について、公益信託岡山西ロータリークラブ青少年健全育成基金助成金より補助を支給しました。

3. 技術・審判委員会

(1) 審判員等の派遣(県内および県外)

日程	大会名称等	人数
5/24～5/25	さくらおろち湖スプリント／中国ブロック選手権(島根県)	8名
6/6～6/7	愛南トライアスロン大会(愛媛県)	4名
6/7～6/8	福山かわまちトライアスロン2025(広島県)	5名
7/5～7/6	高松トライアスロン2025(香川県)	11名
7/12～7/13	ひわさうみがめトライアスロン(徳島県)	2名
7/19～7/20	全日本トライアスロン皆生大会(鳥取県)	5名
8/1～8/2	伊予市トライアスロン大会 in ふたみ(愛媛県)	3名
8/17～8/18	さぎしまトライアスロン(広島県)	5名
8/30～8/31	さくらおろち湖トライアスロンフェスティバル(島根県)	7名
9/6～9/7	日本学生選手権観音寺大会(香川県)	派遣なし
9/13～9/14	今治伯方島トライアスロン(愛媛県)	6名
9/21	晴れの国アクアスロンフェスティバル in 児島(倉敷市)	11名
11/16	なたさきデュアスロンフェスティバル(岡山市南区)	11名
26/3/8	おかやまスポーツフェスティバル(岡山市北区)	12名
26/3/20	TRIJ 認定記録会(2026/岡山県)	13名

(2) 審判員の育成

8月17日(日)に TRIJ 公認審判員資格講習会を開催しました。

2種更新:3名、3種新規:2名

3月1日(日)に TRIJ 公認審判員資格講習会を開催しました。

2種更新:3名、2種新規:2名

3種更新:1名、3種新規:5名(うち2名は県外登録者)

上記の他、1種更新:3名を TRIJ に承認申請をしております。

(3) TRI Level 1 資格取得について

資格取得者1名に対して、受講のための旅費について、公益信託岡山西ロータリークラブ青少年健全育成基金助成金より補助を支給しました。

(4) TRIJ セミナー等への参加勧奨(Web セミナー)

2月22日 トライアスロン・パラトライアスロン Technical Official セミナー

4. 強化委員会

(1) 国民スポーツ大会代表選手の選考、選手／監督等の選考

2025年5月25日(日)に国スポ選考会を開催(TRIJ 中国ブロック選手権／さくらおろち湖スプリントトライアスロン大会)し、岡山県代表選手を選考しました。エントリーは女子3名、男子3名でした。監督およびトレーナー、コーチにつきましては、実績を基に有資格者から選考しました。選考結果については、6月度合同会議および理事会で承認をうけ、県スポ協へ推薦し、承認の上、国スポへ派遣しております。

成年女子 選手:岡本春香、吉岡唯、監督:岡裕史

成年男子 選手:高橋正俊(ふるさと)、安藤勘太(ふるさと)、監督:丸山彰治

トレーナー 河本勝成(もずがはな整骨院)

コーチ 本間睦子(自費参加)

(2) わた SHIGA 輝く国スポ(第79回国民スポーツ大会)

9月28日に、滋賀県近江八幡市特設トライアスロン会場で開催され、(1)項の岡山県選手団を派遣しました。経費の詳細は【別紙資料②-2】の通りです。レース結果は以下の通りでした。

成年女子 岡本春香(43位)、吉岡唯(58位)、皇后杯得点10.0点

成年男子 安藤勘太(8位入賞)、高橋正俊(41位)

天皇杯得点11.0点

(3) 強化指定選手(OTA)

今年度の強化指定選手は、岡本春香(強化B)、吉岡唯(強化B)、高橋正俊(強化B)、安藤勘太(強化A)でした。

(4) 強化指定選手(岡山県オリンピック育成事業補助金)

安藤勘太選手(INPEX)を推薦いたしましたが、採択されませんでした。

(5) TRIJ 認定記録会の開催

2026年3月20日(祝金)に、OSK スポーツクラブ岡山プール、および岡山県営グラウンド補助陸上競技場を会場に実施しました。参加選手は12名でした。結果については、TRIJ 認定記録会のサイトに公表されております。

5. 総務委員会、事務局

OTAの事務局として総務的な事項全般を行っているほか、TRIJ、岡山県スポーツ振興課、岡山県スポーツ協会、OHKスポーツ振興財団等との渉外業務(助成金、国スポ等)も行っております。

(1) 会員登録(OTA/TRIJ)

TRIJのWeb会員登録システムで会員登録の業務を行っています。(資格確認、承認)

会員カードにつきましては、「マイページ」よりダウンロードをお願いいたします。

2026年度登録より、TRIJの会員登録システムが更新されました。

(2) 会計業務

OTA会計およびジュニア大会会計の出納業務を行っています。

(3) 会議運営

総会(1回/年)

理事会(4回/年)

理事会・委員会合同会議(毎月)

倉敷ジュニアトライアスロン大会実行委員会(基本毎月)

(4) 各員会のサポート業務

(5) 情報発信

OTA Web サイト

<https://okym-tri.sakura.ne.jp/> [こちらへの移行を進めています]

<http://ww35.tiki.ne.jp/~okym-tri/> [従来]

倉敷ジュニア公式 Web サイト

https://okym-tri.sakura.ne.jp/kurashiki_jr/

http://ww35.tiki.ne.jp/~okym-tri/kurashiki_jr/

OTA 公式 facebook

<https://www.facebook.com/TriathlonOkayama>

OTA 公式 Instagram

準備中

収入の部

収入の部	予算額	決算額	差異	内訳		
会費	1,191,050	1,173,950	▲ 17,100	会費 (JTU会費を含む)	1,173,950	2025年度会費(今年度入金分) 2025年度会費(Web登録JTU会費) 2025年度会費(前年度前受分)*JTU会費6,000円含む
賛助会員会費				賛助会員会費		
補助金	893,900	592,876	▲ 301,024	岡山県スポーツ協会	592,876	国スポ 監督選手旅費(補助) 強化事業補助金 ハイパフォーマンス支援事業補助金 世界へ羽ばたくアスリート支援事業補助金 青少年健全育成基金
主催事業収入	500,000	114,000	▲ 386,000	記録会・練習会	114,000	5/10ドラフティング講習会 9/21アクアスロン 11/16なださきデュアスロンフェスティバル 3/20認定記録会
主管料 大会運営協力金	50,000	0	▲ 50,000	審判講習会	0	8/17審判講習会 受講料・更新料 3/1審判講習会 受講料・更新料
ジュニア大会参加費	1,575,000	1,054,500	▲ 520,500	ジュニア大会参加費	1,054,500	デュアスロンinしんごう主管料 倉敷国際トライアスロン大会 協力費 リレマラソン協力費
ジュニア大会協賛金	1,600,000	1,565,090	▲ 34,910	ジュニア大会協賛金	1,565,090	倉敷国際トライアスロン大会 協力費 リレマラソン協力費
雑収入	0	12,141	12,141	受取利息	12,141	中国銀行口座 GMOあおぞらネット銀行 中国銀行口座(ジュニア) VISAデビットキャッシュバック ルールブック売り上げ
収入合計	5,809,950	4,512,557	▲ 1,297,393			

支出の部

支出の部	予算額	決算額	差異	内訳		
事務費	38,861	24,967	13,894		24,967	コピー代、プリンタインク、印鑑購入 名刺代
備品費	25,559	25,572	▲ 13		25,572	さくらインターネット Webレンタルサーバー代 tikitikiモバイル接続料(HP容量追加含む)
通信費	32,000	11,942	20,058		11,942	電話代(2025.4月~2026.3月) その他郵送料
賃借料	96,000	96,000	0	事務所経費	96,000	事務所家賃(光熱費込)@8000×12カ月 審判のベ52.5名 マージナルボロ補助費 24名 審判のベ95名 中国ブロック選手権派遣 さくらおろち 宿泊費補助6名 ドラフティング講習会講師料 8/17審判講習会講師料 3/1審判講習会講師料
審判旅費・日当	203,000	197,500	5,500	県内大会 県外大会 中国ブロック選手権派遣 県内行事	197,500	
役員旅費交通費	20,000	0	20,000	開催者会議 ブロック会議	0	開催者会議 ブロック会議(WEB開催)
租税公課	110,000	60,000	50,000		60,000	法人市民税 法人変更登記 振込手数料
諸手数料	10,000	9,931	69	総会 その他	9,931	総会講師謝金 その他会議費
会議交際費	100,000	78,731	21,269	岡山県スポーツ協会 日本トライアスロン連合 中国ブロック協議会	78,731	岡山県スポーツ協会負担金 JTU会費(2025年度) JTU社員分担金(2025年度) 中国ブロック協議会会費(2024年度) 団体分担金
登録費分担金	554,350	550,450	3,900	中国ブロック協議会	550,450	中国ブロック選手権大会分担金 ※国スポ費用(個人負担金を除く) 青少年育成旅費補助 倉敷国際トライアスロン大会 デュアスロンinしんごう リレマラソン
選手強化経費	1,000,180	640,437	359,743	選手強化	640,437	
審判指導者育成費	0	77,040	▲ 77,040	審判指導者育成	77,040	
主管事業等経費	150,000	0	150,000	倉敷国際トライアスロン大会 デュアスロンinしんごう リレマラソン	0	開催なし 開催なし 開催なし
主催事業経費	295,000	220,460	74,540	審判講習会 JTU認定記録会 アクアスロン デュアスロン スポーツフェスティバル	220,460	8/17審判講習会 会場費 3/9審判講習会 会場費 3/20認定記録会 9/21児島アクアスロン大会 11/16なださきデュアスロンフェスティバル 3/8おかや마스ーツフェスティバル
倉敷ジュニアトライアスロン大会	3,175,000	2,477,494	697,506	倉敷ジュニアトライアスロン大会	2,477,494	8/24倉敷ジュニアトライアスロン大会
支出合計	5,809,950	4,470,524				

収入	4,512,557		
支出	4,470,524		
	42,033	2025年度収支	(一般会計収支 ▲ 100,863 ジュニア会計収支 +142,996)
	3,262,929	前年度繰越金	
	3,304,962	次年度繰越金合計	
未収金	▲ 100,000	(公財) エネルギー・文化スポーツ財団助成金	
未払金	555	電話代3月分(4/30振替)	
未払金	50,000	JTU社員分担金	
前受金	656,550	2026年度会費	
前受金	130,000	岡山西ロータリークラブ青少年育成基金	
前払費用	▲ 32,000	事務所家賃(4-7月分)	
	1,921,844	次年度繰越金(ジュニア通帳残高)	
	2,088,223	通帳残高(4/8現在)	
		中銀通帳残高	1,916,701
		GMO通帳残高	171,522
			2,088,223

以上のとおりご報告申し上げます。
2026年 5月6日

一般社団法人岡山県トライアスロン協会 事務局

事務局長

岡 裕史



会計

浮田 純子



第18回倉敷ジュニアトライアスロン大会（2025） 決算報告書

2026年3月31日

倉敷ジュニアトライアスロン大会実行委員会

開催日：2025年8月24日（日）

前期繰越金 A	1,776,023	1,776,023	※2025年3月31日
---------	-----------	-----------	-------------

	第18回大会予算	第18回大会決算	差異	予算備考	決算備考
収入の部					
参加費	1,575,000	1,054,500	-520,500	350名出場として（参加費：4,500円）	通常申し込み@4,500円×228名+追加申し込み@4,750円×6名
協賛金	1,600,000	1,565,090	-34,910	17回同様	72団体、個人
助成金	-	-	-	OHKスポーツ振興財団（副賞の支給）	
雑収入	-	3,725	3,725		銀行利息
収入合計 B	3,175,000	2,623,315	-551,685		

支出の部					
保険	40,000	32,659	-7,341	傷害保険（選手、スタッフ）	
参加費	314,500	234,476	-80,024	レースナンバー/シール、スイムキャップ	
	160,000	120,120	-39,880	タオル	
	221,800	225,200	3,400	メダル、盾	
	81,000	98,000	17,000	図書カード	
施設使用料	30,000	30,132	132	児島マリンプール	
設備・リース費用	650,000	616,000	-34,000	テント、コーン等（DAI）	
		25,043	25,043	レンタカー	
計測	460,000	352,880	-107,120	ネオシステム、Web募集を含む	
委託料	66,000	66,000	-	警備業者、無線を含む	
	16,000	14,300	-1,700	日赤（昼食代として）	
放送設備	110,000	110,000	-	MC、音響施設	
食料費	120,000	70,133	-49,867	スタッフ昼食代	
	280,000	112,172	-167,828	選手（エイド）、スタッフ 氷、ドリンク	
印刷費	350,000	286,880	-63,120	ポスター、大会冊子	
送料・通信費	20,000	9,660	-10,340	協賛関係のみ支出	
事務用品費	20,000	-	-20,000	ラベル、封筒	
その他	50,000	52,173	2,173	ボランティアTシャツ	
	175,700	15,256	-160,444	石灰、コーステープ、その他資材	
雑費	10,000	6,410	-3,590	振込手数料、道路使用許可	振込手数料（4,070円）、道路使用許可（2,340円）
支出合計 C	3,175,000	2,477,494	-697,506		

9,071	10,588	←1名当たりの経費
-------	--------	-----------

単年度収支 D=B-C	-	145,821
-------------	---	---------

次期繰越金 E=A+D	1,921,844
-------------	-----------

1名当たりの参加費費用	2,220.86	2,896.56
	350名	234名

上記のとおり収支報告いたします。

2026年3月31日

一般社団法人岡山県トライアスロン協会

第18回倉敷ジュニアトライアスロン大会 会計 柘野 佐輔



一般社団法人岡山県トライアスロン協会

第18回倉敷ジュニアトライアスロン大会 実行委員長 山下 優



一般社団法人岡山県トライアスロン協会 会長

第18回倉敷ジュニアトライアスロン大会 会長 繁田 政男



わたSHIGA輝く国スポ トライアスロン競技 岡山県選手団派遣 決算

2026年3月31日

(一社)岡山県トライアスロン協会 強化委員会、総務委員会

収入の部

科目	予算額	決算額	差引増減額	内訳
補助金	362,876	362,876	-	国スポ補助(スポ協) 監督2名・選手4名
補助金	40,000	-	40,000	ハイパフォーマンス支援事業(スポ協)
協会負担	239,504	277,561	-38,057	当初予算(336,280円)、前年度(331,263円) (素泊) @13,860×3泊×1名(コーチ)自己負担
合計	642,380	640,437	1,943	

支出の部

科目	予算額	決算額	差引増減額	内訳
報償費(日当)	60,000	60,000	-	選手・監督(5名×4日×@3,000)
	9,000	9,000	-	選手(1名×3日×@3,000)
	12,000	12,000	-	トレーナー(1名×4日×@3,000)
	12,000	12,000	-	コーチ(1名×4日×@3,000)
旅費(交通費)	25,900	30,160	-4,260	JR乗車券・特急券(選手1名 葛西-東京-米原)
旅費(宿泊費)	207,900	207,900	-	(素泊) @13,860×3泊×5名(選手・監督)
	27,720	27,720	-	(素泊) @13,860×2泊×1名(選手)
	41,580	41,580	-	(素泊) @13,860×3泊×1名(トレーナー)
				(素泊) @13,860×3泊×1名(コーチ)自己負担
需用費	48,840	48,840	-	レースウェア着(高橋)
	30,000	15,982	14,018	雑費(ガソリン代、送料)
		5,842	-5,842	ガソリン代(高橋)
	25,960	23,330	2,630	高速代(@6,490×4)
		9,820	-9,820	高速代(高橋)
		6,000	-6,000	駐車場代
役務費		500	-500	駐車場代(結団社行式)
	10,000	-	10,000	自転車輸送費片道1台、上限10,000円補助
使用料及び賃借料	84,480	84,480	-	レンタカー(ハイエース、小型車)
負担金	8,000	8,000	-	国体保険料(選手監督トレーナーコーチ8名×@1,000)
	36,000	36,000	-	国体参加費(選手監督6名×@6,000)
諸手数料	3,000	1,283	1,717	支払手数料
合計	642,380	640,437	1,943	

上記のとおり収支報告いたします。

2026年3月31日

一般社団法人岡山県トライアスロン協会
強化委員長 浅井 祐哉

一般社団法人岡山県トライアスロン協会
総務委員会/事務局長 岡 裕史

1. 派遣者

監督: 2名 成年男子 丸山彰治、成年女子 岡裕史
選手: 4名 成年男子 安藤勘太(ふるさと)、高橋正俊(ふるさと) 成年女子 岡本春香、吉岡唯
トレーナー: 1名 河本勝成
コーチ: 1名 本間睦子(自費)

2. 大会日程

2025年9月28日(日)(派遣日程 9月26日(金)~9月29日(月))
滋賀県近江八幡市 特設トライアスロン会場

3. わたSHIGA輝く国スポトライアスロン競技の結果について

成年女子 岡本春香 43位 (全82名)
成年女子 吉岡唯 58位
成年男子 安藤勘太 8位入賞
成年男子 高橋正俊 41位 (全89名)
皇后杯得点 10.0点、天皇杯得点 11.0点(11位)

監査報告書

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会
会長(代表理事) 繁田 政男 殿

監事は、一般社団法人岡山県トライアスロン協会の規約に基づき、2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度における協会の業務の執行について監査を実施いたしました。その結果につき、次の通り報告いたします。

1. 監査対象書類

- (1) 一般社団法人岡山県トライアスロン協会 決算資料
- (2) 2025年度 国民スポーツ大会・選手強化費関連資料
- (3) 第18回 倉敷ジュニアトライアスロン大会 決算資料

2. 監査意見


(1) 事業報告書等の監査結果

事業報告書及びその附属明細書、定款及び関係規定に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。また、協会の業務の執行に関し、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書等の監査結果

収支計算書、帳簿、通帳及び領収書等を監査した結果、これらは正確かつ適正に処理されているものと認めます。

2026年5月7日

監事 中尾 信夫 

2026 年度事業計画(案)

1. OTA 重点項目(理事会)

トライアスロンができる社会環境を、今後も持続し、発展していくため、地方競技団体である OTA(一般社団法人岡山県トライアスロン協会)も持続し、発展していく必要があります。この目的を達成するため、OTA では次の重点目標を掲げ、これを基に各委員会で事業計画を行っております。

(1) 会員数について

会員数の増加につながるイベントを開催し、トライアスロンの魅力を発信する。(2026 年度目標:継続)
会員数を 350 名以上に回復させ、維持をし、協会の運営を安定させる。(5 年以内を目途、中期目標)

2026 年度取り組み内容

- 既存大会を継続して開催できるように開催地との協力を進めます(しんごう、倉敷国際)
- (仮称)アクアスロンフェスティバル in 児島(2026 年度は開催見送り)、なださきデュアスロンフェスティバルを継続して開催します
- 倉敷国際トライアスロン大会へ TRIJ エイジグループナショナルチャンピオンシリーズ(TRIJ エイジ NCS)への参加を提案します
- 都市型トライアスロン大会(見せる/魅せる大会)の開催を提案します(中期目標)

(2) 選手強化について

国スポ成年女子選手の強化(2025 年度より継続)

ジュニア世代からの選手発掘、強化システムを構築し、国体で入賞できる選手を育成する。(中期目標)

2026 年度取り組み内容

- OTA 強化指定選手制度を活用し、外部コーチを招聘、強化練習会の開催、TRIJ ブロック合宿への参加費補助を実施します
- 倉敷ジュニアトライアスロン大会でのエリートクラス(中学生・高校生)を継続して設定します

(3) 協会運営について

協会運営組織(各委員会)の活性化を図る。(2026 年度目標:継続)

協会運営組織を次世代への継承し、組織を継続させる。(中期目標)

2026 年度取り組み内容

- 専門委員会委員について、人員を拡充します
- 理事について、OTA の発展と持続のため、適正な人数を確保し、新しい組織を提案します
- 新しい組織を基に、次世代への継承を準備していきます(中期目標)

2. 普及委員会

(1) 県内関係大会開催の状況(大会、イベント)

5 月 25 日 国スポ選手選考会(TRIJ 中国ブロック選手権、さくらおろち湖スプリントに併催)

8 月 24 日 倉敷ジュニアトライアスロン(主催、競技主管)(【別紙資料⑤-2】)

選手募集 5 月 1 日～、エリートクラス(中学生・高校生)の新設

毎月第3水曜日に実行委員会を開催し、準備を進めています。OTA 会員の方の大会運営スタッフ(ボランティア)を広く募集します。

昨年と同様、(公財)OHK スポーツ振興財団の助成(副賞の提供)が決まりました。また、協賛企業も広く募集しています。

今年度休止 アクアスロンフェスティバル in 児島(主催、競技主管)

倉敷市民プールが閉館した影響で、会場を確保することができなくなったため、今年度の開催は見送ります。

自転車を使用しないことから、多くの世代の方、トライアスロンに触れていない方にも出場していただける大会となります。将来の倉敷市スポーツフェスティバルへ繋げる予定です。

今年度休止 倉敷国際トライアスロン大会(競技主管)

2024 年、2025 年に引き続き、ボートレース場の改修工事に伴い、2026 年の開催は見送りとなりました。

10 月__日 デュアスロン in しんごう(共催、競技主管)

地元実行委員会と、大会継続へ向けた協議を継続しております。

11 月__日 なださきデュアスロンフェスティバル(開催日程は調整中)

2/26 に開催した体験会をベースに、選手規模を拡大して実施します。

未就学児から参加可能とし、「大会」ではなく、「フェスティバル」とすることで、幅広い世代の方や、トライアスロンにふれたことの無い方へ、競技の魅力を発信します。

(2) おかやまスポーツフェスティバル

岡山県スポーツ協会が主催する、おかやまスポーツフェスティバル(2027年3月開催予定)に出展し、「エアトライアスロン」の体験会(ジュニア世代および保護者を対象)を行い、トライアスロン競技のPR、魅力発信を行います。(岡山県営グラウンド)

(3) 新規大会へ向けた取り組み

TRIJ イベントチームと連携し、都市型トライアスロンの新規大会を創設(提案)する取り組みを始めます。興味がある方は事務局までお知らせください。

3. 技術・審判委員会

(1) 審判員の派遣

今年度も以下の通り大会の開催が決定しており、各県団体より審判要請が参っております。県内大会のみならず、県外での活動は審判技能の向上や地域ごとの競技運営方法など多くの学びがあります。要請がある大会には積極的に審判員を派遣しますのでよろしくお願ひいたします。審判派遣要請につきましては審判有資格者に随時募集連絡を行います。

審判員個人あてに大会側から要請があった場合(NTOを含む)は、必ず、技術・審判委員会へご連絡の上、受諾をお願いいたします。

日程	大会名称等	派遣予定
5/24	さくらおろち湖スプリントトライアスロン大会(島根県) 中国ブロック選手権、岡山県国スポ選考会	7名
6/6	愛南町いやしの郷トライアスロン大会(愛媛県)	5名
6/7	西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会(広島県)	3名
6/21	福山かわまちトライアスロン(広島県)	5名
7/5	サンポート高松トライアスロン(香川県)	7名
7/19	ひわさうみがめトライアスロン大会(徳島県)	3名
7/17	全日本トライアスロン皆生大会(鳥取県)	7名
8/2	伊予市トライアスロン大会 in ふたみ(愛媛県)	3名
8/24	倉敷ジュニアトライアスロン大会	
9/	2025 日本学生トライアスロン選手権観音寺大会(香川県)	3名
9/6	さくらおろち湖トライアスロン(島根県)	7名
10/18	今治伯方島トライアスロン(愛媛県)	5名
10/	デュアスロン in しんごう(新見市)	10名
11/	なださきデュアスロンフェスティバル(岡山市南区)	10名
12/13	くらしきりレーマラソン(倉敷市)	
3/7	おかやまスポーツフェスティバル(岡山市北区)	20名
3/22	TRIJ 認定記録会(2027/岡山県)	10名

上級の審判資格の取得を目指す方につきましては、技術代表、審判長、チーフ等のポジションでの審判活動が資格認定の条件になりますので、技術・審判委員会にお問い合わせください。

また、上記の他、派遣要請があった大会につきましては随時募集をいたします。

(2) 審判員の育成

認定/更新講習会については、2026年8月15日(日)および、2027年3月14日(日)を計画しています。(更新対象者には、別途、技術・審判委員会よりご連絡します。) 前項でも記載しましたが、上級資格の取得を希望される方は、あらかじめ委員会宛にお問い合わせください。

ジュニア大会のポタンティアスタッフ(OTA 会員)に大会の運営と合わせて、審判活動にも興味を持っていただくことで、大会および OTA 組織の持続につなげていくことが目的です。

近県においてトライアスロン大会が増えており、審判の派遣依頼も増えております。一方、派遣する審判員について、決まった方に偏ってきているのが実情です。今後、審判員の増員(新規:2名ずつ)や上級資格取得(3種→2種、2種→1種および NTO)に向け、多くの方々に経験を積んでいただきたく思っています。OTA 会員の皆様には、ぜひとも積極的な資格取得をお願いいたします。

(3) 審判員の認定/更新に掛かる費用について

今までは、認定および更新時に受講していただく講習会の受講料と、登録料を徴収しておりましたが、受講料のみの徴収とすることにいたしました。審判資格の維持、取得のための費用負担を減らすことにより、審判員が増えていくことを期待しています。(2024年3月度理事会・委員会合同会議で承認)

4. 強化委員会

引き続き、男女ともに岡山県にゆかりのある選手について、発掘を行っております。特に女子国体候補選手の発掘が急務であり、学連登録選手(大学生)、協会新規登録選手等について調査を行い、国体予選に出場するように要請を行っています。

また、選手の強化育成について、指導者・選手委員会と連携し、新たな制度の構築を推進します。

(1) 国スポ代表選手の選考、選手、監督およびコーチの派遣(【別紙資料⑤-3】)

選手および監督の選考基準について明文化し、OTA 公式サイトおよび岡山県スポーツ協会のサイトに掲載しております。

国スポ予選会は、5月25日(日)に、さくらおろち湖スプリント大会/TRIJ 中国ブロック選手権に併催します。岡山県代表選手は、選考基準に則って決定します。選考会が実施されなかった場合は、国スポ予選会に申し込んだ選手の中から、TRIJ 認定記録会の記録を参考に強化委員会が選考し、理事会・委員会合同会議で決定します。国スポ監督(JSPO コーチI資格者)についても、強化委員会が選考し、理事会・委員会合同会議で決定します。

青森国スポに関しましては、次世代の監督候補者をコーチとして、OTA 経費で派遣します。

コーチの派遣については、ハイパフォーマンス支援事業の助成申請(河本トレーナー)を行う予定です。

予備登録選手の帯同については別途、強化委員会で協議の上、決定します。コーチの派遣については、ハイパフォーマンス支援事業の助成申請(河本トレーナー)を行う予定です。

(2) 強化指定選手制度(OTA)

OTA 独自の強化指定選手制度を創設しております。国スポ代表選手については、TRIJ 中国ブロック合宿参加費の補助、協会所属コーチ、外部コーチの招聘による強化練習会の開催をする等のサポートを通年継続して行っています。

(3) オリンピアン育成事業(岡山県)

安藤勘太選手(INPEX 所属)を、岡山県の補助事業、オリンピック育成事業での強化指定選手に推薦しております。

(4) U15、U19 世代の競技継続

U15、U19 世代向けの大会が岡山県内では開催できていませんでしたので、倉敷ジュニアトライアスロン大会において、エリートクラス(中学生・高校生)を新設しました。エントリーにあたっては、SWIM および RUN にエントリータイムを設定しています。

このほか、TRIJ 中国ブロック協議会にて「さくらおろち湖スプリントトライアスロン」を開催しております。この大会への出場について、OTA 強化指定選手制度を活用して勧奨します。(中学生、高校生)

(5) TRIJ 認定記録会の開催

2027年3月22日(月振替休日)の開催を予定しております。(参加定員 30名)

スイム OSK スポーツクラブ岡山 プール

ラン 岡山県総合グラウンド陸上競技場/補助陸上競技場

記録に応じて「級」が認定されます。エリート、国スポを目指す方から、ジュニア世代(U8~)、一般の選手の方も出場可能です。自身のレベルを客観的に知り、トレーニングに生かすことができますので、積極的なご参加をお願いいたします。

※倉敷市内で会場の調整ができた場合は、別日程での開催も計画します。

5. 指導者・選手委員会

(1) 昨年同様、各大会のサポートにおいて、指導者としてどういった事が行えるか、検討し、協力をしていきます。(例えば、ジュニア大会の各パート(スイム、バイク、トランジション等)において、指導者としてどういった助言を行うべきか、初心者がどういった所に過ち等があるのか、シミュレーションを行い、サポートに生かします。)

(2) 「指導者」という名前に抵抗や「高いレベルの選手教えることができる。」等の認識があるかも知れません。指導者は、①初心者(制限時間がギリギリ、もしくは何とか完走)のレベルのボトムアップを行う指導者②ドラフティング講習が必要な程、高いレベルを教えらる指導者の二つに大きく分けられます。選手の人数は、圧倒的に ①の初心者の方が多いので、当面の目標は初心者(ジュニアを含む)に対する適切な助言を行える指導者の育成を引き続き行っています。指導者個人のスキルに左右されますので、そのレベルに応じた、指導者のスキルアップに取り組みます。

(3) 近県の指導者がどのような内容・活動を行っているかリサーチをし、OTA 所属指導者に展開します。

(4) JSPO コーチ資格の新規取得の勧奨、旧初級、中級者資格を更新していない指導者に対して、資格化の勧奨を行い、指導者を増やしていきます。JSPO コーチ資格の新規取得に関しては、2025年度同様に助成を行います。

(5) トライアスロン指導者から派生する個々の種目(陸上、自転車、水泳、ジュニアスポーツ、パラスポーツ等)の指導者資格の取得を勧奨します。

6. 総務委員会(事務局)

(1) 2026年度事業

2025年度事業報告と同様のため割愛します。

(2) 業務改善等

総務委員会(事務局)では、協会運営効率の向上、運営コストの削減、また、SDG'sへの対応の観点から、以下の業務の改善に取り組んでおります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

● Webサーバーの移行

OTAは以前よりTikiTikiインターネットを使用してまいりましたが、SSLの対応が難しいため、さくらインターネットのサーバーへ移行を一部進めております。年間費用を考慮した上で、OTAの独自ドメインの取得も検討いたします。

● 印刷物の発送

2022年度より、OTAからのご連絡は、電子メールやフォーム入力で代替すること基本としております。キャリアメール等でメールが届かない方がいらっしゃいます。以下のメールアドレスからの着信ができるように、セキュリティ設定の見直しをお願いいたします。

okym-tri@mx35.tiki.ne.jp(事務局)

info_ota@okym-tri.sakura.ne.jp(事務局)

triathlon.okayama@gmail.com(総務委員会)

info_ota@okym-tri.sakura.ne.jp(一斉メール)

● 支払い等について

振込手数料が安い、インターネットバンキングに特化しているGMO あおぞら銀行の口座を開設しました。今後、基本的にGMO あおぞら銀行での支払いを基本とします。立替金のお支払い、審判員、指導者の謝金のお支払いは基本的にGMO あおぞら銀行からの振込となります。口座情報の変更があったときは速やかにお知らせください。

● 協会の電話について

携帯電話の番号が、090—4038—4220に変更になりました。協会の携帯電話ですが、昼間は出ることが非常に難しいため、なるべくメールにてお問い合わせをお願いいたします。不在の場合は、用件を留守番電話をお願いいたします。

(3) 各委員会のサポート

会員情報、資格者(審判員、指導者)情報の整理、情報発信、イベント開催の総務的事項等、各委員会の運営のサポートを行っていきます。

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 2026年度予算（案）

会計期間：2026年4月1日～2027年3月31日

収入の部		支出の部			
会費 (OTA会費のみ) 275名見込み (別紙)	858,500	事務費	37,180	名刺・文具・印刷代、消耗品等	37,180
		備品費	17,820	Webサーバーレンタル代(さくら)	6,600
		通信費	9,200	tikitikiメールアドレス、Webサーバ追加容量	11,220
		賃借料	96,000	電話代(事務局携帯電話)	7,200
賛助会員会費	-			郵送代(総会関係は電子化)	2,000
県スポ協補助金 強化費補助金	113,000	審判旅費・日当	232,000	家賃	96,000
				電気代(家賃に含む)	-
ハイパフォーマンス支援 (いずれも見込み)	40,000			県内 しんごう、アクアスロン・デュア スロンフェスティバル、記録会等	71,000
国スポ旅費(見込)	587,700	旅費補助	50,000	県外 愛南、福山かわまち、高松、皆 生、ひわさ、さくらおろち等	108,000
県補助(申請中) 世界へ羽ばたくア スリート支援事業	150,000	役員旅費・日当	20,000	中国ブロック選手権派遣(審判能力向上)	28,000
		租税公課	50,000	マーシャルボロ補助	25,000
助成金 公益信託岡山西ロー タリークラブ青少年 健全育成基金	130,000	諸手数料	10,000	審判、指導者の育成(青少年健全育成基金助成)	50,000
		会議交際費	80,000	開催者会議・ブロック会議等	20,000
主催事業収入 認定記録会 練習会、講習会等 審判講習会 デュアスロン	300,000	選手強化経費	1,391,000	法人市民税(50,000円)	50,000
				登録免許税他(理事変更)	-
				振込手数料等	10,000
				総会関連(謝金、印刷費)	40,000
				理事会・委員会同会議ほか会場費、会議費	20,000
				各種交流会等参加費、慶弔費	20,000
主管料 大会運営協力金 (倉敷リレーマラソン) (しんごう)	250,000	登録費分担金	226,000	岡山県スポーツ協分会担金	65,000
				JTU中国ブロック選手権大会分担金	50,000
				JTU会費(今年度より未計上)	-
				JTU社員分担金	50,000
ジュニア大会 参加費(340名)	1,710,000	主管事業等経費	175,000	JTU中国ブロック協議会会費・分担金	61,000
				強化指定選手(合宿参加補助)	63,000
ジュニア大会 協賛金	1,600,000	主催事業等経費 (審判派遣費は「審 判旅費・日当」に計 上)	3,310,000	国スポ選手強化練習会等	50,000
小計	5,739,200			国体派遣費(選手4名監督2名コチ、トレ2名)青森県	1,128,000
前期繰越金	3,304,962	倉敷国際トライアスロン大会	-	世界へ羽ばたくアスリート支援事業(安藤勘太)	150,000
合計	9,044,162	デュアスロンinしんごう	150,000	倉敷国際トライアスロン大会	-
		倉敷リレーマラソン(大会運営)	25,000	倉敷ジュニアトライアスロン大会	3,310,000
		審判講習会等開催費	30,000	年度収支	-170,000
		TRIJ認定記録会	60,000	※繰越金には災害対策費150,000円(原資:JTU義援金)を含む。	
		なださきデュアスロンフェスティバル	100,000		
		アクアスロンフェスティバル	-		
		おかやまスポーツフェスティバル	15,000		
		合計	9,044,162		

2026年度予算（案）について

- 年度収支-170,000円の予算となっています。青森国スポに1名次期監督候補をOTA経費で派遣することが大きな理由です。
- 会費収入予算(【別紙資料⑤-1】)、倉敷ジュニア大会の予算案(【別紙資料⑤-2】)、国体派遣の予算案(【別紙資料⑤-3】)は別紙のとおりです。
- 国体トレーナーの派遣費用については、ハイパフォーマンス支援事業の申請を行います。
- 次期繰越金(見込み)3,184,962円(うち、150,000円は災害対策費)については、今後も、OTAの運営のため必要と判断する場合は取り崩しますが、一部は定期預金としておくことも考えております。
- 倉敷ジュニアトライアスロン大会事業の収入、および経費を組み入れておりますので、OTA予算規模が大きくなってまいります。
- 法人化を維持するための経費として、法人市民税(50,000円/年)を計上しています。
- 収支(ほぼ収入)の改善に向けて
会員数の確保が第一に必要です。350名程度の一般会員の確保が中期の目標になります。
魅力ある岡山県トライアスロン協会に進化していく必要があります。(会員サービスの向上、選手強化など)
会費収入以外の収入源の確保が必要です。(新規大会の開催、大会運営協力金、賛助会員)特に、今まで受け取れていなかった、大会主管料、開催協力金については、今後、各大会事務局に申し入れを行っていただくこととします。
- 主催事業において、参加選手の確保を行い、事業単位で赤字を出さないようにする必要があります。
- 公益信託岡山西ロータリークラブ青少年健全育成基金からの助成金は確定しています。

2026年度会費予算案

登録区分	人数	JTU会費	JTU会費計	協会会費	協会会費計
一般新規	40	1,500	60,000	4,000	160,000
一般継続	105	1,500	157,500	3,000	315,000
団体新規	20	1,000	20,000	4,000	80,000
団体継続	100	1,000	100,000	3,000	300,000
高校生	0	500	-	1,500	-
中学生	0	150	-	1,200	-
小学生	5	150	750	700	3,500
審判限定	5	-	-	2,000	10,000
合計	275		338,250		868,500
					1,206,750

JTU+協会

2026年度中国ブロック会費、分担金

登録区分	人数	ブロック会費	ブロック会費計	団体分担金	合計
2025年度一般会員	255	200	51,000	10,000	61,000
中国ブロック選手権大会（さくらおろちスプリント）分担金					50,000
					111,000

第19回倉敷ジュニアトライアスロン大会（2026） 予算（案）

2025年4月14日

倉敷ジュニアトライアスロン大会実行委員会

開催日：2026年8月23日（日）

前期繰越金 A 1,921,844 ※2026年3月31日

	第19回大会予算	第19回大会決算	差異	予算備考	決算備考
収入の部					
参加費	1,710,000			340名 (4,900x300、6,000x40)	
協賛金	1,600,000				
助成金	-			OHKスポーツ振興財団（副賞の支給）	
雑収入	-				
収入合計 B	3,310,000				

支出の部					
保険	35,000			傷害保険（選手、スタッフ）	
参加賞	326,000			レースナンバー/シール、スイムキャップ	
	160,000			タオル	
	240,000			メダル、盾	
	100,000			図書カード	
施設使用料	30,000			児島マリンプール	
設備・リース費用	680,000			テント、コーン、無線機等（DAI）	
	30,000			レンタカー（資材運搬）	
計測	504,000			ネオシステム、Web募集を含む	
委託料	66,000			警備業者	
	16,000			日赤（昼食代として）	
放送設備	110,000			MC、音響施設	
食料費	103,000			スタッフ昼食代	
	200,000			選手（エイド）、スタッフ 氷、ドリンク	
印刷費	350,000			ポスター、大会冊子	
送料・通信費	20,000			協賛関係のみ支出	
事務用品費	20,000			ラベル、封筒	
その他	50,000			ボランティアTシャツ	
	50,000			石灰、コーステープ、その他資材	
	60,000			予告看板等（5枚）	
	150,000			バイクラック（20台）	
雑費	10,000			振込手数料、道路使用許可	
支出合計 C	3,310,000				

9,735 - ←1名当たりの経費

単年度収支 D=B-C - -

次期繰越金 E=A+D -

1名当たりの参加賞費用	2,429.41	-
	340名	名

青の煌めきあおもり国スポ トライアスロン競技 岡山県選手団派遣 予算(案)

2026年5月10日

(一社) 岡山県トライアスロン協会 強化委員会、総務委員会

収入の部

科目	予算額	決算額	差引増減額	内訳
補助金	587,700			国スポ補助(スポ協) 監督2名・選手4名
補助金	40,000			ハイパフォーマンス支援事業(スポ協)
協会負担	500,300			2025年度滋賀(277,561円)、2024年度佐賀(331,263円)
				※将来の監督候補1名を協会負担で派遣する。
合計	1,128,000			

支出の部

科目	予算額	決算額	差引増減額	内訳
報償費(日当)	72,000			選手監督(6名×4日×@3,000)
	12,000			トレーナー(1名×4日×@3,000)
	12,000			コーチ(1名×4日×@3,000)
旅費(交通費)	369,000			JR乗車券・特急券(岡山-青森) 選手監督@61,500
	61,500			JR乗車券・特急券(岡山-青森) トレーナー@61,500
	61,500			JR乗車券・特急券(岡山-青森) コーチ@61,500
旅費(宿泊費)	216,000			(素泊) @12,000×3泊×6名(選手・監督)
	36,000			(素泊) @12,000×3泊×1名(トレーナー)
	36,000			(素泊) @12,000×3泊×1名(コーチ)
需用費	100,000			レースウェア2着
	20,000			現地タクシー代
	5,000			送料
役務費	80,000			自転車輸送費(往復)、上限20,000円補助
使用料及び賃借料				
負担金	8,000			国体保険料(選手監督トレーナーコーチ8名×@1,000)
	36,000			国体参加費(選手監督6名×@6,000)
諸手数料	3,000			支払手数料
合計	1,128,000			

1. 派遣者

監督：2名 成年男子 _____、成年女子 _____
 選手：4名 成年男子 _____、_____ 成年女子 _____、_____
 トレーナー：1名 _____
 コーチ：1名 _____ (将来の監督候補)

2. 大会日程

2026年9月13日(日) (派遣日程 9月11日(金)～9月14日(月) 予定)
 青森市特設トライアスロン会場

3. 選手選考について

選考会は、2026年5月24日(日)に開催(JTU中国ブロック選手権/さくらおろちスプリント)
 選考基準：https://okym-tri.sakura.ne.jp/2026/2026JG_37_triathlon.pdf

一般社団法人 岡山県トライアスロン協会 (OTA)
2025～2026年度役員および、2026年度専門委員会組織 (案)

理事会 (2025年～2026年、第5回総会で信任)

理事	繁田 政男 (代表理事、会長)
理事	丸山 彰治 (副会長)
理事	芳谷 治 (副会長)
理事	岡 裕史 (事務局長)
理事	永田 茂浩 (技術・審判委員会委員長)
理事	木南 達昭 (普及委員会委員長)
理事	浅井 祐哉 (強化委員会委員長)
理事	白川 卓司 (指導者・選手委員会委員長)
理事	佐々木康之 (総務委員会委員長、事務局次長)
監事	中尾 信夫

顧問

顧問	逢沢 一郎 (衆議院議員)
----	---------------

事務局

事務局長	岡 裕史
次長	佐々木康之

総務委員会

委員長	佐々木康之 (アクアスロン)
委員	岡本 春香
委員	大森 昭
委員	朝井 寿裕
会計	浮田 純子
会計	柘野 佐織 (ジュニア)
委員	岡 裕史

普及委員会

委員長	木南 達昭
委員	田中 泰志 (ジュニア)
委員	藤井 弘文 (スポーツフェスティバル)
委員	山下 優一 (ジュニア)
委員	國部 浩孝
委員	佐山 公明

技術・審判委員会

委員長	永田 茂浩
委員	尾崎 美香
委員	長谷川博三 (しんごう)
委員	森田 直道 (しんごう)
委員	宗定 敏文
委員	芳谷 治

強化委員会

委員長	浅井 祐哉 (国スポ、認定記録会)
委員	岡本 崇 (なださきデュアスロンフェスティバル)
委員	河本 勝成 (コンディショニング、メディカル)
委員	本間 睦子 (水泳指導者)
委員	丸山 彰治

指導者・選手委員会

委員長 白川 卓司 (指導者)
委員 木南 達昭 (指導者)
委員 河本 勝成 (指導者)
委員 高橋 正俊 (指導者、選手)
委員 岡本 春香 (指導者、選手)

※委員長、委員には重複しての配置があります。

※OTA運営の円滑化のため、委員の配置、増員につきましては、随時見直します。

監事

監事 中尾 信夫

倉敷ジュニアトライアスロン大会実行委員会

大会会長 繁田 政男
大会副会長 田中 泰志
大会副会長 中尾 信夫
実行委員長 山下 優一
事務局 岡 裕史、佐々木康之、柘野佐織 (会計)、浅井祐哉 (スポンサー)

TRI J中国ブロック協議会 (2025年～2026年)

理事 浅井 祐哉 (学生委員会)
理事 永田 茂浩 (技術委員会)
理事 木南 達昭 (アンチドーピング委員会)
委員 芳谷 治 (技術委員会)
委員 河合伸一郎 (メディカル委員会)

公益財団法人岡山県スポーツ協会

評議員 繁田 政男

公益社団法人トライアスロンジャパン (TRI J)

社員 繁田 政男

公益社団法人トライアスロンジャパン (TRI J)

技術委員会 中国ブロック代表技術委員 岡 裕史 (2026年4月～2028年3月)

(1) 組織名称の変更について(https://www.jtu.or.jp/news/2025/06/26/74335/)

【お知らせ】組織名称の変更について

2025年6月26日（木）

SHARE: [f](#) [X](#)



2025年6月26日（木）に開催された社員総会において、組織名称を「トライアスロンジャパン」（英語表記：Triathlon Japan）へ変更することを決議・承認されたことをご報告いたします。

本名称変更は、国内外におけるブランド認知のさらなる強化を図るとともに、競技者・指導者・関係団体・スポンサー・メディア・ファンなど、すべての関係者にとってより親しみやすく、覚えやすい団体名とすることで、組織の一体感と発信力を高めることを目的としています。

また、国際統括団体である「World Triathlon」とのブランド整合性を図ることで、日本代表選手の国際大会での認知向上や、日本国内における国際大会の誘致、企業との連携強化など、多方面において戦略的な広報・ブランディング展開が可能となるものです。

< 新組織名称 >

（和文）公益社団法人トライアスロンジャパン

（英文）Triathlon Japan

なお、本変更に伴い、以下の通り運用方針を定めております。

- 名称変更の移行期間：2025年総会終了後～2027年3月31日
- 公式文書・デジタル関連：2025年7月1日より順次変更
- 大会・イベント等での名称表示：2025年7月1日～2026年12月31日を日途に変更完了予定
- 新ロゴ：関係者公募を経て、後日発表予定
- 新ロゴの適用：新ロゴ発表後、ガイドライン・データ送付、以降2026年12月31日までに完全移行

本団体は、引き続き、トライアスロン競技ならびにマルチスポーツの振興と発展に寄与するべく、より一層尽力してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

LATEST NEWS

2026年5月2日（土）
林愛望優勝！アジアトライアスロンカップ（2026/スービックベイ）結果

2026年4月28日（火）
アジアトライアスロンカップ（2026/スービックベイ）日本選手出場情報

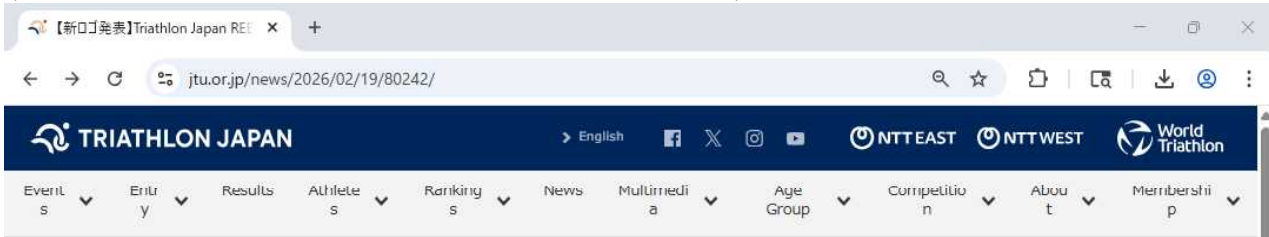
2026年4月26日（日）
ワールドトライアスロンパラカップ（2026/サマルカンド）結果

2026年4月25日（土）
ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ（2026/サマルカンド）結果

2026年4月25日（土）
ミックスリレー3位！第6回アジアビーチゲームズ（2026/三亜）結果

[ニュース一覧 >](#)

【新ロゴ発表】Triathlon Japan REBRANDING PROJECT (<https://www.jtu.or.jp/news/2026/02/19/80242/>)



日本トライアスロン連合トップ > ニュース / News > 【新ロゴ発表】 Triathlon Japan REBRANDING PROJECT

【新ロゴ発表】 Triathlon Japan REBRANDING PROJECT

2026年2月19日（木）

SHARE: [Facebook](#) [Twitter](#)

Triathlon Japan REBRANDING PROJECT

つながり、未来へ進むシンボル — 新ロゴ発表 —

公益社団法人トライアスロンジャパン（Triathlon Japan、以下「トライアスロンジャパン」）は、2024年に設立30年の節目を迎え、組織名称を「公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）」から「公益社団法人トライアスロンジャパン（Triathlon Japan）」へ変更しました。これに伴い、新たなロゴを制定しました。

トライアスロンジャパンは1994年の設立以来、競技力向上と競技普及の両立を軸に、トライアスロン・パラトライアスロン及び関連競技の発展に取り組んできました。近年では、競技スポーツとしての役割に加え、生涯スポーツ、教育、地域活性、健康づくりなど、社会との関わりが広がり、トライアスロンが果たす役割も多様化しています。こうした変化を背景に、私たちが大切にしてきた価値や目指す姿を改めて整理し、今の時代にふさわしいブランドのあり方を見直しました。

新ロゴは、トライアスロンが持つ「挑戦」「多様性」「つながり」という本質的な価値を、競技関係者に限らず、これから競技に触れる人々にも直感的に伝えることを目的としています。競技者や指導者、支える家族や仲間、地域や企業など、トライアスロンを取り巻く多様な関係性を表現するとともに、「誰もが関われるトライアスロン」という考え方を視覚的に示しています。

トライアスロンジャパンは、新たなロゴのもと、競技の普及・強化はもとより、安全で持続可能な競技環境づくり、そして社会にひらかれたスポーツとしての価値向上に引き続き取り組んでまいります。

【1】新ロゴに込めた想い（コンセプト）

〈つながり、未来へ進むシンボル〉



ロゴ制作：株式会社フォトクリエイト

◆全体コンセプト

シンボルは「スイム・バイク・ラン」いずれのピクトグラムにも見えるフォルムで構成され、「海・大地・太陽」という風景としても読み取ることができます。円を基調とした曲線の連なりは、途切れることのない競技のつながりと、自然・人・地域が結びつき、次の世代へと受け継がれていく循環を表しています。

カラーには、積み重ねていく競技精神を象徴するトライアスロンブルー、到達と荣誉を示すトライアスロンゴールド、日本人の誇りを表すトライアスロンレッドを採用。

1994年設立時から受け継がれてきた紺と赤の系譜を礎に、競技の価値と想いを未来へとつなぎます。

LATEST NEWS

2026年5月2日（土）
[林愛望優勝！アジアトライアスロンカップ（2026/スービックベイ）結果](#)

2026年4月28日（火）
[アジアトライアスロンカップ（2026/スービックベイ）日本選手出場情報](#)

2026年4月26日（日）
[ワールドトライアスロンパラカップ（2026/サマルカンド）結果](#)

2026年4月25日（土）
[ワールドトライアスロンチャンピオンシップシリーズ（2026/サマルカンド）結果](#)

2026年4月25日（土）
[ミックスリレー3位！第6回アジアビーチゲームズ（2026/三亜）結果](#)

[ニュース一覧 >](#)

◆カラーコンセプト

日本人の誇りを象徴するトライアスロンレッド

日本国旗、日の丸を想起させる「紅色」。

日の丸は日本の暮らしや文化、精神性の中心として、始まりや進むべき方向を示してきました。

日本を代表する競技団体として、競技の価値と未来を照らすこの色は、日本人の誇りを象徴しています。

繋がりのある到達点と栄誉を象徴するトライアスロンゴールド

古くから日本人の暮らしや土地と結びついてきた「茅色（かやいろ）」。

人が立つ大地や日々の営み、地域とのつながりの中で育まれてきた歩みが、やがて実りとして結実します。この

色は、競技の先にある到達点と、その先に残る確かな栄誉を象徴しています。

日本の自然と積み重ねが育む競技精神を象徴するトライアスロンブルー

浮世絵において山や海、空といった日本の自然表現と深く結びついてきた「紺青色」。

「ジャパンプルー」として国際的にも親しまれてきた、日本を象徴する色のひとつです。

一色の青を重ね、濃淡によって深まるその色は、一度きりでは辿り着けない強さと、その過程で培われる内なる力を表しています。

【2】選考プロセス

本ロゴは、関係会社を対象とした公募により制作しました。アスリートの視点と専門的知見を取り入れるため、以下のメンバーで構成する選考委員会により審査を行いました。

選考委員

- ・アスリート委員会：秦由加子 委員、北條巧 委員
- ・外部有識者：水口駿太郎 氏（美術作家・デザイナー）

【3】団体名略称

本プロジェクトの一環として、このたび新たなロゴを発表するとともに、団体名称の略称を「TRIJ（トライジェイ）」と決めましたので、お知らせいたします。

こちらを正式名称とし、今後はコミュニケーションやブランド表現において、略称「TRIJ」を使用してまいります。

（和文）公益社団法人トライアスロンジャパン

（英文）Triathlon Japan

（略称）TRIJ（トライジェイ）

【4】備考

なお、加盟団体および大会関係者へのロゴデータの送付は、ガイドラインとあわせて3月以降を予定しております。新ロゴはデータ送付後順次適用し、2026年12月31日までに完全移行といたします。

*【お知らせ】組織名称の変更について

<https://www.jtu.or.jp/news/2025/06/26/74335/>

【基本ロゴ組み】



【縦組み】



【横組み】



(2) 2025年 TRIJ エイジグループ・ナショナルチャンピオンシップシリーズ(SD/SP/LD)の表彰について以下の選手が入賞し、表彰されました。表彰状は送付しております。(敬称略)

浅野 綾子	LD	女子	55-59 歳	6 位
吉岡 唯	SD	女子	30-34 歳	3 位
岡本 春香	SD	女子	40-44 歳	4 位
高橋 泰夫	SD	男子	55-59 歳	2 位
河井 凡	SD	男子	70-74 歳	3 位

(3) テクニカルオフィシャル年間表彰(2025 年度)について

トライアスロンジャパン技術委員会が新たに創設した「テクニカルオフィシャル年間表彰」において、2025年度の受賞者が決定いたしました。

本表彰は、日頃より大会運営を支え、顕著な功績をあげたテクニカルオフィシャルの活動に敬意を表するとともに、その尽力を広く共有し、今後のさらなる発展と普及を目的として実施するものです。

各加盟団体からの推薦に基づき選出された受賞者の功績を、ここに称えます。

*テクニカルオフィシャル年間表彰の設置(2025)

→ | <https://www.jtu.or.jp/news/2025/12/22/79263/>

No	加盟団体名	受賞者	推薦理由
31	(一社)岡山県トライアスロン協会	岡 裕史	県内外で模範的な審判活動と協会運営に貢献。
32	(一社)岡山県トライアスロン協会	尾崎 美香	女性審判員の模範として活躍。

組合員様だけの特別価格でご提供

ランドセルフェア

ご好評につき今年も開催!

7.25^{SAT} 7.26^{SUN}

会場：岡山県民共済事務所（岡山市北区富田町 2-10-5）

国内生産
ランドセル

- ・安心の日本製 / 6年間メーカー修理保証
- ・軽くて丈夫な素材クラリーノ®製
- ・全てA4フラットファイル・タブレットPC対応

特価 ランドセル

- ・重量：約1,000g
- ・サイズ(内寸):
幅23.2×高30.5×マチ12.0cm
- ・素材：クラリーノ®EF
メーカー希望小売価格
25,000円(税込)



メーカー希望小売価格
**36.0%以上
OFF**
(特価ランドセルを除く)

男女各1色
超特価!!

組合員特別価格

21,945円(税込)

大容量軽量モデル

- ・重量：約960g
 - ・サイズ(内寸):幅23.5×高30.5×マチ13.5cm
 - ・素材：クラリーノ®EF
- 男児4色 メーカー希望小売価格
女児4色 60,500円(税込)



組合員特別価格

37,785円(税込)

最軽量モデル

- ・重量：約880g
 - ・サイズ(内寸):幅23.5×高30.5×マチ12.5cm
 - ・素材：Artificial leather (人工皮革)
- ユニセックス4色 メーカー希望小売価格
63,800円(税込)



組合員特別価格

40,260円(税込)

ナチュラルなアンティークシリーズ

- ・重量：男児約1,170g 女児約1,200g
 - ・サイズ(内寸):幅23.5×高30.5×マチ13.5cm
 - ・素材：クラリーノ®EF
- 男児3色 メーカー希望小売価格
女児3色 66,000円(税込)



組合員特別価格

41,470円(税込)

大容量軽量ハイデザインモデル

- ・重量：約960g
 - ・サイズ(内寸):幅23.5×高30.5×マチ13.5cm
 - ・素材：クラリーノ®EF
- 男児4色 メーカー希望小売価格
女児4色 66,000円(税込)



組合員特別価格

42,020円(税込)

すべてがハイレベルな最高級モデル

- ・重量：男児約1,210g 女児約1,250g
 - ・サイズ(内寸):幅23.5×高30.5×マチ13.5cm
 - ・素材：男児：タフロック®NEO
(メタリックブルーはレミニカ)
 - 女児：クラリーノ®レミニカ
- 男児3色 メーカー希望小売価格
女児3色 66,000円(税込)



組合員特別価格

42,020円(税込)



がんばるお子様を応援!!

県民共済の こども型



こども1型(月掛金1,000円)
こども2型(月掛金2,000円)
の2コースからお選びいただけます。
※お申し込みは0歳～満17歳の健康なお子様

**ケガの通院は
1日目から
保障!**

**病気やケガの
入院も1日目から
保障!**

**日帰り手術も
保障の対象!**
※一部お支払いの対象と
ならない手術があります。

**剰余金は
「割戻金」として
お戻しています!**

**医療費助成制度等により
自己負担が発生しない場合も
保障の対象!**

こども1型		月掛金	1,000円
保障期間 0歳 → 18歳			
入院	事故	1日目から 360日目まで	1日当たり 5,000円
	病気	1日目から 360日目まで	1日当たり 5,000円
通院	事故	1日目から 90日目まで	1日当たり 2,000円
	がん診断		50万円
手術	先進医療	(当組合の定める手術)	2万・5万・10万・20万
	先進医療	(当組合の基準による)	1万円～150万円
後遺障害	交通事故	1級 300万円～13級 12万円	
	不慮の事故	(交通事故をのぞく)	1級 200万円～13級 8万円
死亡・重度障害	交通事故		500万円
	不慮の事故	(交通事故をのぞく)	400万円
	病気		200万円
	重度障害割増	(年金払い、最高で10回のお支払い)	1回につき 50万円
犯罪被害死亡	ひき逃げ事故等	(重度障害を含む)	200万円
	交通事故・不慮の事故	(重度障害を含む)	500万円
	病気	(加入・変更後1年未満はのぞく)	50万円
第三者への損害賠償	1事故につき	支払限度	100万円

●18歳以降は同額掛金の総合保障型に継続します。くわしくは18歳の更新時に継続コースを案内させていただきます。

掛金と保障額が2倍のこども2型もあります。

こども1型 月掛金 1,000円のお支払いの一例です。

RSウイルス感染症で2日間入院

入院共済金
入院1日当たり5,000円
×入院日数2日=10,000円

支払い共済金 **10,000円**

自転車で転倒しケガで1日通院

通院共済金
通院1日当たり2,000円
×通院日数1日=2,000円

支払い共済金 **2,000円**

スポーツ中に転倒して半月板損傷と診断され、日帰りで手術し3日通院

通院共済金
通院1日当たり2,000円
×通院日数3日=6,000円

手術共済金
100,000円

支払い共済金 **106,000円**

※手術の支払基準は当組合の定めによります。一部お支払いの対象とされない手術があります。

他人の家の窓ガラスを過って割り、修理代が11,000円

第三者への損害賠償共済金
11,000円(修理代(賠償責任額))
-1,000円(免責(自己負担分))=10,000円

支払い共済金 **10,000円**

◎1事故当たりの支払限度…1型=100万円、2型=200万円

※左記はお支払いの一例です。同様な事例の場合でも、加入コース、事故の状況、治療内容等によりお支払い金額が異なります。

ここでは制度の概要を記載しています。くわしくは県民共済までお問い合わせください。

お問い合わせと資料のご請求は この共済は生協法に基づき厚生労働省の認可を受けた事業で、ご加入者の暮らしの安心を守ることを使命としています。

都道府県民共済グループ
岡山県民共済

共済取次団体/岡山県認可 岡山県民共済生活協同組合 〒700-0816 岡山市北区富田町 2-10-5 <https://okayama.kyosai-cc.or.jp>
共済元支団体/厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 〒330-8708 さいたま市大宮区大門町 2-118 <https://www.kyosai-cc.or.jp>

☎086(235)3420(代)

お電話はくれぐれもおかけ間違いのないようお願いいたします。

営業時間/平日 9:00～17:00 定休日/土・日・祝日

最新情報
発信中!

インターネットでも
申し込み可能

